

# WAKO City

## Second Industry Promotion Plan

概要版



## 第二次和光市産業振興計画

事業者と市民がつなぐ  
安心と希望を持って事業活動ができるまち

令和4年3月 和光市

# 1. 背景・目的

## ■ 背景

和光市では、平成23年3月に「和光市産業振興計画」を策定し、その後、平成29年3月に改訂した「和光市産業振興計画（改訂版）」の方針に基づいて本市の産業振興を図ってきました。

一方、新型コロナウイルス感染症拡大による市内産業への打撃、頻発する大規模な自然災害への対応、SDGsやDX（デジタルトランスフォーメーション）、スタートアップなど産業に関連する新しい概念の浸透、多様な働き方の広まりなど、市内産業を取り巻く環境が大きく変化しています。本市の政策動向においても、令和2年1月1日に「和光市産業振興条例」が施行され、本計画の上位計画となる「第五次和光市総合振興計画基本構想」が令和2年9月に策定されています。

「第五次和光市総合振興計画基本構想」及び「和光市産業振興条例」に基づき、今後の市内産業の方向性を導く指針を示し、総合振興計画、同条例に基づく施策を戦略的に推進するため、事務事業等の方向性及び優先度を明確にした第二次和光市産業振興計画を策定いたしました。

## ■ 目標年次

本計画の目標年次は令和13年とします。従って、計画期間は令和4年度～令和13年度の10年間とします。なお、「第五次和光市総合振興計画基本構想」の中間見直し期に合わせて、当計画も見直しを行います。

## ■ 位置付け

本計画は、「第五次和光市総合振興計画基本構想」を踏まえ、本市の産業振興の方針を定めるものです。推進に当たっては、第五次和光市総合振興計画基本構想及び関連計画との整合性を図り、一体的に取り組みます。

# 2. 本市の産業振興における課題

【本市産業が有する強みと、解決・改善すべき課題】

## ■ 活用すべき強み

- 強み1 交通の利便性に恵まれ、緑地も多く落ち着いた住宅都市としての魅力を兼ね備えています。
- 強み2 国立研究開発法人理化学研究所をはじめ、多くの研究機関が立地し、多くの研究者や専門家が活動しています。
- 強み3 「和光理研インキュベーションプラザ」を拠点とした産学連携・インキュベーション機能が充実しています。
- 強み4 都市基盤整備事業として、（仮称）和光北インター東部地区土地区画整理事業、自動運転サービス導入事業等の推進が予定されています。
- 強み5 鍋グランプリ等の集客力のある様々なイベントや事業が実施されています。

## ■ 解決・改善すべき課題

- 課題1 新型コロナウイルス感染症拡大による低迷状態からの早期回復が喫緊の課題となっています。
- 課題2 経営上の課題では、販売促進が主な課題となっています。
- 課題3 人材の確保・育成は円滑な事業承継につながる点からも重要な経営課題となっています。
- 課題4 市内には事業用不動産物件が多いため、事業用地・スペースの確保が困難となっています。
- 課題5 社会情勢や事業者が抱える課題の変化に合わせた支援のあり方を検討していく必要があります。
- 課題6 農業者からは、農業の担い手の育成・確保や経営の安定化に向けた支援が求められています。

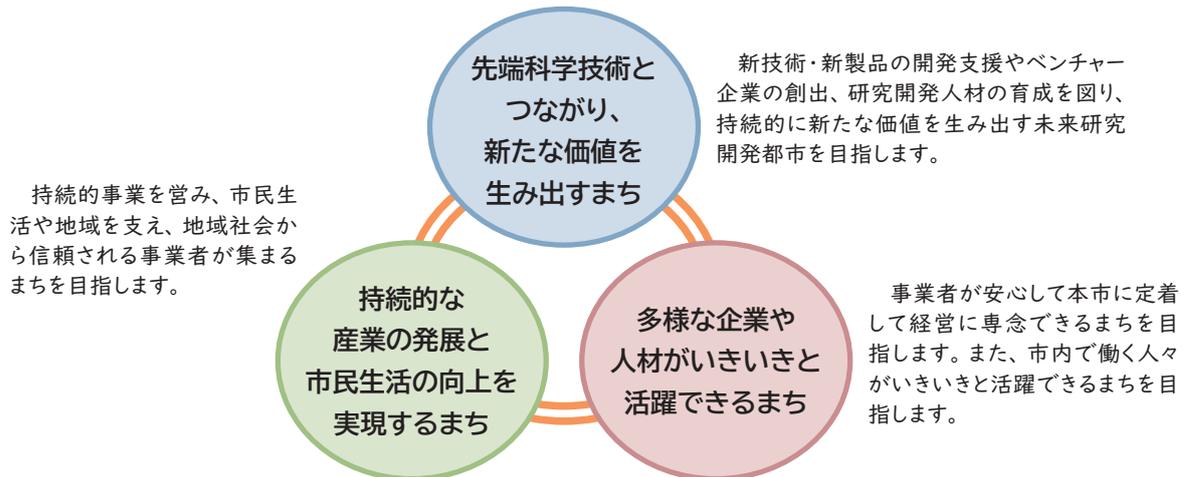
### 3. 産業振興の将来像

#### 産業振興の基本姿勢

本市の産業振興の基本的姿勢として、将来の持続的な経営に向けて努力する市内事業者を誇りとしながら、事業者、市民、関係機関・団体が連携し、その経済活動を支援していきます。

#### 将来像

### 事業者と市民がつなぐ 安心と希望を持って事業活動ができるまち



### 4. 基本方針

#### 事業者と市民がつなぐ安心と希望を持って事業活動ができるまち

先端科学技術とつながり、新たな価値を生み出すまち

持続的な産業の発展と市民生活の向上を実現するまち

多様な企業や人材がいきいきと活躍できるまち

#### 将来像の実現

#### 基本方針 1 市内事業者の持続的経営の支援

本市産業を支える中小企業・小規模企業が抱える販路開拓や人材不足等の事業課題の解決や、資金調達や事業承継に対する支援など、安定した経営が継続できるように適時適切な支援を行います。  
加えて、競争力向上に向けた事業の効率化など、事業改革にチャレンジし持続的な経営を営む企業を支援します。

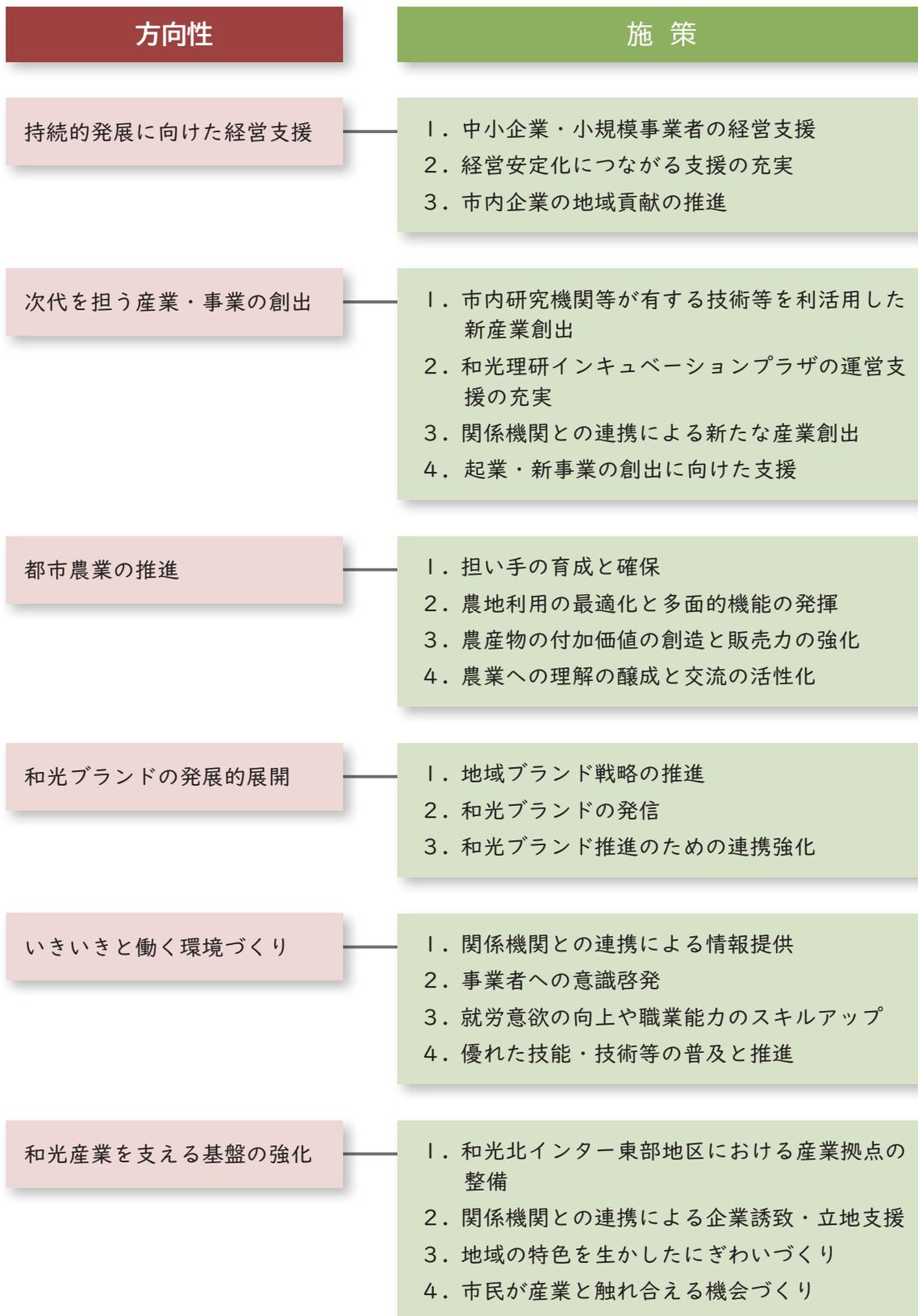
#### 基本方針 2 次代を担う産業・事業の創出

市内外の研究機関や大学との共同研究や知財の活用などによる新技術・新製品の開発や起業を支援します。  
また、市内の研究機関や研究開発型企業の情報を発信するなど、研究機関や企業によるオープンイノベーションへの取組を推進し、市内外から関心のある企業や事業者との交流を通じ、市内での事業活動を行う企業の誘致を図ります。

#### 基本方針 3 和光産業を支える基盤の強化

市内企業及び市外から立地する企業が安心して持続的に事業活動が営めるよう立地環境の向上・整備を図り、産業集積の維持発展に貢献します。  
また、地域に根ざして持続的に事業活動ができるよう、働く環境の向上や企業による地域活動などを支援し、事業環境の向上、産業集積の形成を図ります。

## 5. 施策体系



## 6. 産業振興施策

### 方向性 1 持続的発展に向けた経営支援

市内事業者が、新型コロナウイルス感染症の世界的流行により変化した事業環境に対応しながらウィズコロナ時代における経営方針を構築して経営の安定化を図り、さらには事業成長に向けたチャレンジに取り組み、持続的に発展していくよう支援します。

#### ■ 中小企業・小規模事業者の経営支援

- 【事業事例】 ①利子補給等の資金融資の充実 ②事業経営に関わる情報提供やセミナー等の開催  
③事業承継に関する相談や支援の充実 ④商工団体に対する活動支援  
⑤事業者が行う販路開拓や業務効率化（生産性向上）等への支援

#### ■ 経営安定化につながる支援の充実

- 【事業事例】 ①経営指導やビジネスマッチングなどの支援  
②事業継続力強化支援計画による支援  
③事業継続の推進  
④関係機関との連携による情報提供

#### ■ 市内企業の地域貢献の推進

- 【事業事例】 ①市内企業の地域活動への参画、貢献の促進  
②商工会への加入促進  
③企業市民の認定、制度の活用



商工会駅前清掃活動

### 方向性 2 次代を担う産業・事業の創出

国立研究開発法人理化学研究所等の市内研究機関との連携を促進し、研究を基盤とした研究開発型ベンチャーの創出を促進します。株式会社理研鼎業や国・埼玉県とも連携し、研究開発型ベンチャー企業の支援を行います。また、地域のにぎわいや魅力を形成する商業・サービス業での起業や新事業の創出を支援します。

#### ■ 市内研究機関等が有する技術等を利活用した新産業創出

- 【事業事例】 ①市内研究機関等の知財活用促進

#### ■ 和光理研インキュベーションプラザの運営支援の充実

- 【事業事例】 ①和光理研インキュベーションプラザ入居企業に対する経営支援の充実  
②和光理研インキュベーションプラザに関する情報発信  
③新たな産業拠点への立地促進

#### ■ 関係機関との連携による新たな産業創出

- 【事業事例】 ①関係機関との連携強化  
②関係機関と連携した研究機能を有したポストインキュベーション施設の検討

#### ■ 起業・新事業の創出に向けた支援

- 【事業事例】 ①商業・サービス業の起業支援（創業認定に関する支援機関と連携した支援）  
②創業または市内への移転に関わる資金融資  
③創業塾の開催  
④事業革新、新事業創出に向けた支援の充実  
⑤シェアオフィス・コワーキング施設の整備



和光理研インキュベーションプラザ

## 方向性3 都市農業の推進

平成31年3月に本市が策定した「和光市都市農業振興計画」に準じて下記の施策を推進します。

### 担い手の育成と確保

- 【事業事例】
- ①経営の安定化に向けた農業者支援
  - ②認定農業者への支援
  - ③農業団体への支援
  - ④農業後継者倶楽部への支援
  - ⑤新規就農者への支援
  - ⑥新たな農業の担い手の確保



庭先販売

### 農地利用の最適化と多面的機能の発揮

- 【事業事例】
- ①農地の保全
  - ②農地の利活用
  - ③農地の多面的機能の活用
  - ④都市農業振興に向けた環境の整備

### 農産物の付加価値の創造と販売力の強化

- 【事業事例】
- ①わこ産わこ消の推進
  - ②農産物を使った和光ブランドの創出（6次産業化）
  - ③多様な販路の確保
  - ④直売施設の基盤整備、活性化
  - ⑤環境にやさしい農業の推進
  - ⑥都市住民と共生する農業経営への支援



とうもろこしの収穫体験

### 農業への理解の醸成と交流の活性化

- 【事業事例】
- ①体験型農業の拡充
  - ②市民農園の利用促進
  - ③食農教育の推進
  - ④市民との交流事業の展開、情報の発信
  - ⑤農業と福祉の連携の推進

## 方向性4 和光ブランドの発展的展開

和光ブランド事業の第二ステージを含む和光ブランディングに向けた戦略を検討し、関係機関等と連携しながら、さらに和光ブランド事業の充実を図っていきます。

### 地域ブランド戦略の推進

- 【事業事例】
- ①和光ブランド戦略の策定
  - ②和光ブランド認定制度の活用
  - ③企業間連携によるブランド構築支援等

### 和光ブランドの発信

- 【事業事例】
- ①広報宣伝活動の体系的整理
  - ②和光ブランドの新たな販路開拓
  - ③市民及び市外への情報発信
  - ④イメージキャラクターの活用
  - ⑤みどころマップの作成



和光市イメージキャラクター  
わこうっち  
© 和光市



ブランド品ポスター（令和3年度）

### 和光ブランド推進のための連携強化

- 【事業事例】
- ①新規認定商品の開発や地域資源の発掘のための関係団体、市内企業、大型店や個人商店との交流と情報交換

## 方向性 5 いきいきと働く環境づくり

市内での就労を希望する人が働く機会を得て、市内事業者は求める人材を確保できるよう、関係機関と連携し、情報発信等の充実を図ります。職場では多様な人材が相互に認め合いながら、個々人の事情に応じた多様な働き方が選択でき、いきいきと働ける環境づくりを支援します。

### ■ 関係機関との連携による情報提供

- 【事業事例】①市内及び近隣における求人情報の提供  
②朝霞公共職業安定所（ハローワーク朝霞）、朝霞地区雇用対策協議会などの関係機関との連携  
③和光市商工会との連携

### ■ 事業者への意識啓発

- 【事業事例】①多様な雇用形態の導入に向けた情報提供  
②女性や高齢者、障害者に関わる求人情報の提供

### ■ 就労意欲の向上や職業能力のスキルアップ

- 【事業事例】①就職に役立つ講座などの開催  
②ワーク・ライフ・バランスに関する情報発信やセミナー等の開催  
③勤労者向け施設の運営

### ■ 優れた技能・技術等の普及と推進

- 【事業事例】①優れた技能や功績を持った勤労者の顕彰（技能者表彰）  
②市内事業者が持つ高度な技能・技術に関するPR



技能者表彰式

## 方向性 6 和光産業を支える基盤の強化

市内事業者が事業活動を営むための事業用地・スペースの整備・確保を図り、本市産業の次代を担う企業を誘致し、新産業の集積を図るとともに、市内事業者が持続的に事業活動できる環境づくりを図っていきます。

### ■ 和光北インター東部地区における産業拠点の整備

- 【事業事例】①和光北インター東部地区土地区画整理事業の推進に伴う、新たな産業拠点の創出

### ■ 関係機関との連携による企業誘致・立地支援

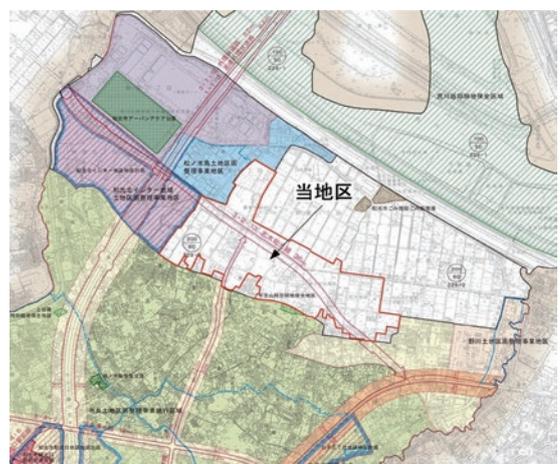
- 【事業事例】①関係機関と連携し、新たな産業拠点における市内企業等の創業、誘致、新事業展開の推進  
②未利用事業所等の不動産情報の発信

### ■ 地域の特色を生かしたにぎわいづくり

- 【事業事例】①鍋グランプリの開催、新事業の創出  
②和光市駅周辺地域及び市庁舎周辺地域におけるにぎわいの創出  
③地域の資源、財産や特色を活用したにぎわい、産業の創出

### ■ 市民が産業と触れ合える機会づくり

- 【事業事例】①商店等における環境整備の支援  
②産業フェアの開催



和光北インター東部地区土地区画整理事業予定地

# 推進に向けて

## ■ 推進体制

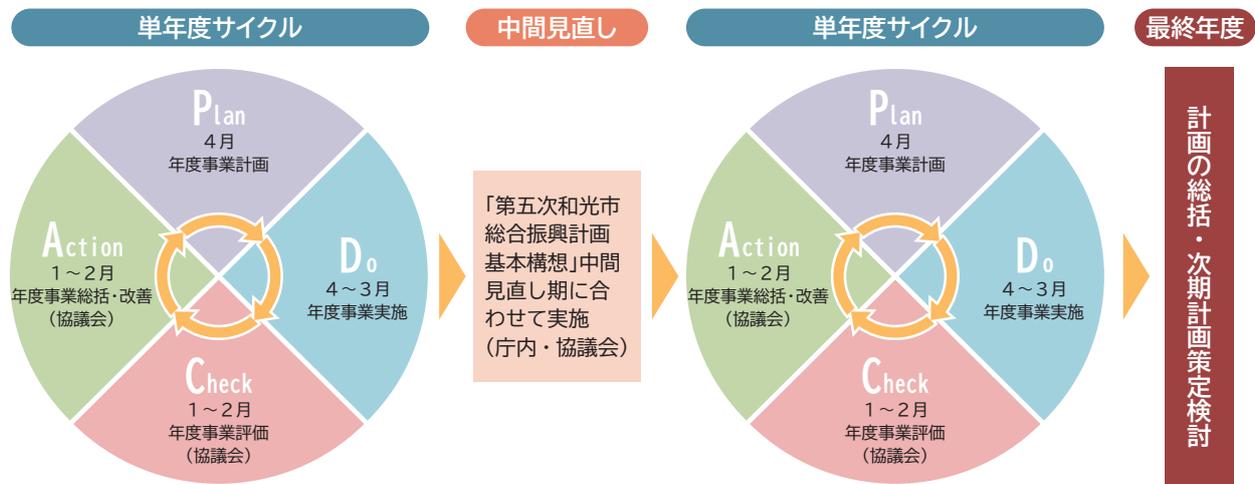
市内事業者、市民、市、その他の団体等（和光市商工会、研究機関、産業支援機関、金融機関等）は、和光市産業振興条例に規定されるそれぞれの役割を担いながら、相互に連携して本計画の産業振興施策を推進し、本市の産業振興に努めます。

## ■ 計画の進行管理

本計画に基づき、年次別事業計画を作成し、産業振興事業を推進します。

計画の進行管理は、PDCAサイクルに基づきながら、市が毎年、事業計画及び本計画の実施状況を取りまとめて公表するとともに、和光市産業振興協議会にて計画の進捗状況を確認・評価し、状況に応じて改善します。

### 計画の評価の流れ



表紙の写真は、和光市の産業振興施策の6つ方向性を表しています。

- |   |  |
|---|--|
| ① | ①都市農業の推進：農産物の品評会の模様                    |
| ② | ②次代を担う産業・事業の創出：和光理研インキュベーションプラザ        |
| ③ | ③和光ブランドの発展的展開：ブランド品のPRとイメージキャラクター      |
| ④ | ④持続的発展に向けた経営支援：和光3Dプリンタ活用研究会によるものづくり製品 |
| ⑤ | ⑤いきいきと働く環境づくり：勤労福祉施設でのレクリエーション活動       |
| ⑥ | ⑥和光産業を支える基盤の強化：和光市駅前でのテイクアウトイベントの模様    |

## 第二次和光市産業振興計画

策定年月：令和4年 3月

発行者：和光市

策定支援：アルパック(株)地域計画建築研究所